

総会及び第5回学術総会のご案内 →終了しました

学術総会のプログラムに修正があります。詳しくはこちらをご覧ください。

文部科学省より、日本食品標準成分表2015年版（七訂）追補についての新しい情報を会員様にご提供することになりました。

学術総会長	岡 純（東京家政大学）
日 時	平成30年2月11日(日)
会 場	東京家政大学板橋キャンパス 〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1 会場へのアクセス http://www.tokyo-kasei.ac.jp/about/access/tabid/70/index.php
日 程	総 会 13:00～13:30 16号館 1 B教室 学術総会 13:40～17:00 16号館 1 B教室

学術総会

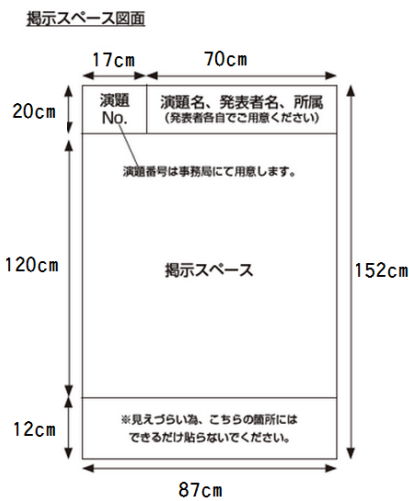
メインタイトル	災害と栄養を考える
プログラム	13:30-13:40 開会の挨拶、支部長挨拶 13:40-14:40 第1部 教育講演 “何故、個人備蓄が必要か”―災害時における国と企業の実力― (土居邦弘 国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター) 14:40-15:40 第2部 シンポジウム 災害時は日本の栄養問題の縮図 (笠岡(坪山) 宜代 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所) 世界初の災害支援栄養士制度JDA-DATとパッククッキング実演 (下浦佳之 (公社) 日本栄養士会) 15:40-15:50 休憩 15:50- 16:30 個別研究発表(ポスター発表会場 16号館 1 C教室) 16:35-16:55 特別講演(追加) 日本食品標準成分表2015年版(七訂)、追補2016年及び追補2017年の公表について(太田孝弘 文部科学省科学技術・学術政策局政策課資源室) 16:55-17:00 閉会の挨拶
参加申込 期限	平成30年1月1日(月)～2月2日(金)
申込方法	①氏名、②(会員の場合のみ) 会員番号および会員種別、③所属、④連絡先(電話番号およびメールアドレス)を明記して、支部学術総会事務局shibukaitokyo@tokyo-kasei.ac.jpまで、E-mailにてご連絡ください。メール送信の際、件名に「学術総会 参加申込」と必ずご入力ください。
個別発表申込資格	日本栄養改善学会員(学生会員を含む) 但し、連名者は非会員も可
要旨申込期間	平成30年1月1日(月)～2月2日(金)
演題記載事項	①演題名、②所属、③発表者・連名者氏名(ふりがな)、④演題要旨(目的、方法、結果、考察・結論に分け、本文700字以内)をWordファイルに記載し、支部学術総会事務局shibukaitokyo@tokyo-kasei.ac.jpまで、E-mailにてご連絡ください。メール送信の際、件名に「学術総会 発表申込」と必ずご入力ください。
問合せ先	支部学術総会事務局 shibukaitokyo@tokyo-kasei.ac.jp 学術総会長 東京家政大学 岡 純 〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1 F A X : 03-3961-8026 e-mail: okajun@tokyo-kasei.ac.jp
支部連絡先	女子栄養大学 e-mail: kaizenkk7@gmail.com

支部長	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 石見佳子
参加費	<p>会員 1,000円（学生 無料） 一般 1,500円</p> <p>当日、会場にてお支払いください。</p> <p>本学術集会は、日本栄養士会の生涯教育単位認定研修（実務研修 災害時対応61-101 講義1単位）として認定されます。これについてのお問い合わせは、支部連絡先 kaizenkk7@gmail.comまでお願いいたします。</p>

個別研究発表はメインタイトルとは関係なく、幅広い分野の研究内容を募集いたします。

<ポスター作成について>

- 示説(ポスター)発表会場には、演題ごとに掲示スペースを用意します。
- 掲示スペースは、縦184cm×横91cmです。
- 掲示スペースのうち、「演題名、発表者名、所属」を掲示するスペースは、縦20cm×横70cmです。
このスペースに収まるサイズの「演題名、発表者名、所属」を各自でご用意ください。
- 画紙はパネルに取り付けておりますので、ご利用ください。
- ポスター取り外し時間を過ぎても引き取りのないポスターにつきましては、
第5回日本栄養改善学会関東・甲信越支部学術総会運営事務局にて処分いたします。



総会及び第5回学術総会のご案内<修正版>

※赤字部分がプログラム変更となっています

1. 日時：平成30年2月11日(日)
2. 会場：東京家政大学 〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1
3. 日程
 - 総会 13:00~13:30 16号館1B教室
 - 学術総会 13:40~17:00 16号館1B教室
4. 学術総会プログラム メインタイトル：災害と栄養を考える
 - 13:30-13:40 開会の挨拶、支部長挨拶
 - 13:40-14:40 第1部 教育講演
 - “何故、個人備蓄が必要か”ー災害時における国と企業の実力ー
 - (土居邦弘 国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター)
 - 14:40-15:40 第2部 シンポジウム
 - 災害時は日本の栄養問題の縮図
 - (笠岡(坪山)宜代 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所)
 - 世界初の災害支援栄養士制度 JDA-DAT とパッククッキング実演
 - (下浦佳之 (公社) 日本栄養士会)
 - 15:40-15:50 休憩
 - 15:50-16:30 個別研究発表 (ポスター発表会場 16号館1C教室)
 - 16:35-16:55 特別講演
 - 日本食品標準成分表2015年版(七訂)、追補2016年及び追補2017年の公表について
 - (太田孝弘 文部科学省科学技術・学術政策局政策課資源室)
 - 16:55-17:00 閉会の挨拶
5. 参加申込み
 - 1)参加申込期間：平成30年1月1日(月)~2月2日(金)
 - 2)申込方法：①氏名、②(会員の場合のみ)会員番号および会員種別、③所属、④連絡先(電話番号およびメールアドレス)を明記して、支部学術総会事務局 shibukaitokyo@tokyo-kasei.ac.jp まで、E-mailにてご連絡ください。メール送信の際、件名に「学術総会 参加申込」と必ずご入力ください。
6. 個別研究発表申込み
 - 1)申込資格：日本栄養改善学会員(学生会員を含む) 但し、連名者は非会員も可
 - 2)要旨申込期間：平成30年1月1日(月)~2月2日(金)
 - 3)演題記載事項：①演題名、②所属、③発表者・連名者氏名(ふりがな)、④演題要旨(目的、方法、結果、考察・結論に分け、本文700字以内)をWordファイルに記載し、支部学術

総会事務局 shibukaitokyo@tokyo-kasei.ac.jp まで、E-mail にてご連絡ください。メール送信の際、件名に「学術総会 発表申込」と必ずご入力ください。

7. 学術総会についての問い合わせ先

支部学術総会事務局 shibukaitokyo@tokyo-kasei.ac.jp

8. 第5回学術総会 学術総会長 東京家政大学 岡 純

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1

F A X : 03-3961-8026 e-mail: okajun@tokyo-kasei.ac.jp

9. 支部連絡先 女子栄養大学 e-mail: kaizenkk7@gmail.com

支部長 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 石見佳子

10. 参加費 会員1,000円(学生 無料)、一般 1,500円 当日、会場にてお支払いください。

11. 本学術集会は、日本栄養士会の生涯教育単位認定研修(実務研修 災害時対応 61-101 講義1単位)として認定されます。これについてのお問い合わせは、9. 支部連絡先 e-mailにてお願いいたします。

個別研究発表はメインタイトルとは関係なく、幅広い分野の研究内容を募集いたします。

<ポスター作成について>

- 示説(ポスター)発表会場には、演題ごとに掲示スペースを用意します。
- 掲示スペースは、縦184cm×横91cmです。
- 掲示スペースのうち、「演題名、発表者名、所属」を掲示するスペースは、縦20cm×横70cmです。このスペースに収まるサイズの「演題名、発表者名、所属」を各自でご用意ください。
- 画鋸はパネルに取り付けておりますので、ご利用ください。
- ポスター取り外し時間を過ぎても引き取りのないポスターにつきましては、第5回日本栄養改善学会関東・甲信越支部学術総会運営事務局にて処分いたします。

掲示スペース図面

